

令和4年度の始業にあたり

校長 椿野 次雄

いよいよ令和4年度が始まりました。着任式・始業式をテレビ放送で実施した後、体育館で入学式を行いました。今年度は、新1年生56名を加えて、全校児童370名で東部小学校の令和4年度がスタートしました。保護者の皆様におかれましては、お子様の入学・進級を心よりお祝い申し上げます。

さて、コロナ禍が2年以上続き、なかなか先が見通せない状況のままですが、そのような中であっても、子ども達には、しっかりと目標を持って生活してほしいと思っています。そして、日々の学びに一生懸命取り組むとともに、友だちを大切にしながら、楽しい学校生活を送ってほしいと願っています。

東部小学校では教育目標として、

- 1, 教育活動全体を通して、コミュニケーション能力を身に付け、人間関係づくりができる「みんな仲よく助け合う子ども」の育成を目指します。
- 2, 学ぶことの楽しさや成就感を体得させ、「どんなことでもよく考えて行動する子ども」の育成を目指します。
- 3, 学校生活の中で自分を律する経験や自己有用感を積み重ね、困難にも立ち向かう「自分から進んで仕事をする子ども」の育成を目指します。
- 4, 健康・安全で元気に生活を送るために必要な資質・能力・態度を育成し、調和のとれた「元気で健康な明るい子ども」の育成を目指します。

以上の4点を「めざす子ども像」と位置付けながら、東部中学校・北の台小学校と共に推進している「小中一貫教育」の中でも具現化を図っていきます。(小中一貫教育で目指している内容や取組は、今後いろいろな場面でお知らせしていきます。)

教職員一同、全力で取り組んでいきたいと思えます。とはいえ、学力の向上や健康な体、豊かな心の育成などは、学校だけで達成できるものではありません。保護者の皆様や地域の方のご支援をいただきながら、地域・家庭・学校が子ども達の成長に向け、一緒に手を取り合って進めていきたいと考えています。

令和4年度の東部小学校をどうぞよろしくお願いたします。